

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

令和6年2月2日

計画の名称										1 総合的な土砂災害対策の推進（防災・安全）（重点）										重点配分対象の該当		○			
計画の期間										令和6年度～令和10年度（5年間）										交付対象		青森県			
計画の目標										<ul style="list-style-type: none"> 集中豪雨の多発に伴う土石流・地すべり・がけ崩れ等の土砂災害に対し、総合的な土砂災害対策を実施することにより、安全安心な県民生活の確保を図る。 															
計画の成果目標（定量的指標）										<ul style="list-style-type: none"> 土砂災害の恐れがある箇所において、施設整備により土砂災害から人家及び重要交通網を保全した箇所を7箇所増加させる。 孤立集落を作らないための避難経路を確保するための事業について5箇所事業着手する。 															
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値 (R6当初) 中間目標値 (R8中間) 最終目標値 (R10末) 0箇所 (0戸) 3箇所 (40戸) 7箇所 (100戸)												備考			
土砂災害の被害想定区域内に人家及び重要交通網が含まれる箇所のうち、土砂災害から保全される箇所の増加数。（人家戸数）										0箇所										2箇所		5箇所			
土砂災害の被害想定区域内に人家及び避難経路が含まれる箇所のうち、事業着手した箇所数。										0箇所										2箇所		5箇所			
全体事業費										合計 (A+B+C+D) 2504百万円 A 2504百万円 B 0百万円 C 0百万円										D		0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)		0.0%
交付対象事業 A1 砂防事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考						
											R6	R7	R8	R9	R10										
A1-1	砂防	一般	青森県	直接	-	通常砂防	新設	館前沢通常砂防事業	堰堤工 1基、溪流保全工 68m	八戸市	■	■	■	■	■	140	2.00	策定済							
A1-2	砂防	一般	青森県	直接	-	火山砂防	新設	大荒川火山砂防事業	堰堤工 1基、堆積工 1基	むつ市	■	■	■	■	■	290	3.70	策定済							
A1-3	砂防	一般	青森県	直接	-	火山砂防	新設	北畑沢火山砂防事業	堰堤工 2基、溪流保全工469m	むつ市	■	■	■	■	■	212	2.89	策定済							
A1-4	砂防	一般	青森県	直接	-	通常砂防	新設	上七崎沢通常砂防事業	堰堤工 2基、溪流保全工160m	八戸市	■	■	■	■	■	300	2.03	策定済							
A1-5	砂防	一般	青森県	直接	-	通常砂防	新設	南大湊上町沢通常砂防事業	堰堤工 1基、溪流保全工520m	むつ市	■	■	■	■	■	290	25.98	策定済							
A1-6	砂防	一般	青森県	直接	-	火山砂防	新設	大赤川火山砂防事業	堰堤工 1基	むつ市		■	■	■	■	252	3.44								
小計（砂防事業）																1,484									
A2 地すべり対策事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考						
											R6	R7	R8	R9	R10										
小計（地すべり対策事業）																0									
A3 急傾斜地崩壊対策事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考						
											R6	R7	R8	R9	R10										
A3-1	急傾斜	一般	青森県	直接	-	急傾斜	再開	下高根区域急傾斜地崩壊対策事業	延長L=68m 待受擁壁工L=65m	中泊町	■	■				40	13.7	策定済							
A3-2	急傾斜	一般	青森県	直接	-	急傾斜	新設	二夕川1号区域急傾斜地崩壊対策事業	延長L=75m 法面工A=1,900㎡	風間浦村					■	40	4.52								
小計（急傾斜地崩壊対策事業）																80									
A4 総合流域防災事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考						
											R6	R7	R8	R9	R10										
A4-1	総流防	一般	青森県	直接	-	急傾斜	新設	青森・むつ圏域総流防事業（急傾斜・桧川区域）	延長L=200m 法面工A=4,000㎡	むつ市	■	■				80	5.89	策定済							
A4-2	総流防	一般	青森県	直接	-	急傾斜	新設	岩木川圏域総流防事業（急傾斜・九十九森2号区域）	延長L=300m、法面工A=4,200㎡	大鰐町	■	■	■	■	■	160	5.81								
A4-3	総流防	一般	青森県	直接	-	急傾斜	新設	岩木川圏域総流防事業（急傾斜・鹿子石2号区域）	延長=170m、法面工A=10,700㎡	鯉ヶ沢町	■	■	■	■	■	200	1.54	策定済							
A4-4	総流防	一般	青森県	直接	-	急傾斜	再開	岩木川圏域総流防事業（急傾斜・岡崎2号区域）	延長L=160m 法面工A=4,400㎡	深浦町	■	■				80	1.46	策定済							
A4-5	総流防	一般	青森県	直接	-	急傾斜	新設	馬淵川圏域総流防事業（急傾斜・塚ノ上区域）	延長L=447m 法面工A=51,000㎡	田子町	■	■				70	2.36	策定済							
A4-6	総流防	一般	青森県	直接	-	急傾斜	新設	馬淵川圏域総流防事業（急傾斜・道地区域）	延長L=167m 法面工A=6,000㎡	田子町	■	■	■	■	■	270	8.48	策定済							
A4-7	総流防	一般	青森県	直接	-	急傾斜	新設	馬淵川圏域総流防事業（急傾斜・元木平区域）	延長L=319m 法面工A=9,800㎡	三戸町				■	■	80	13.5								
小計（総合流域防災事業）																940									
合計																2,504									
0																0	0	0	0	0					
B 関連社会資本整備事業																									
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考									
											R6	R7	R8	R9	R10										
合計																0									
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考								

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

令和6年2月2日

計画の名称	1 総合的な土砂災害対策の推進（防災・安全）（重点）					重点配分対象の該当	○										
計画の期間	令和6年度～令和10年度（5年間）		交付対象	青森県													
計画の目標	・集中豪雨の多発に伴う土石流・地すべり・がけ崩れ等の土砂災害に対し、総合的な土砂災害対策を実施することにより、安全安心な県民生活の確保を図る。																
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考	
										R6	R7	R8	R9	R10			
										小計		0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
D 社会資本整備田沼化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考		
									R6	R7	R8	R9	R10				
										合計		0					
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R6	R7	R8	R9	R10
配分額 (a)					
計画別流用増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越＋不用率 (i = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由					

※ 令和6年度以降の各年度の決算額を記載。